

12/16 細野誠人くんにさわやか市民賞



▲アマゴのつかみ捕りをする場面を描いた細野くん。

加西市は、芸術で優れた成績を収めた北条東小学校の細野誠人くん（4年）に「さわやか市民賞」を贈呈しました。

細野くんは、「全国児童水辺の風景画コンテスト」で、応募作品 10,321 点の中から最優秀の文部科学大臣賞に輝きました。「こんな賞をもらえて誇りに思う。絵を描くのがさらに好きになった」と話しました。

12/20 老人クラブ役員が高齢者宅を訪問



▲70歳以上で支援が必要と思われる同会員宅を訪問。

老人クラブ連合会は、孤独を癒やし、地域のつながりや会員相互の支え合いを深めることを目的に、毎年7月と12月に見守り活動を行っています。

この日は、中富町老人クラブ女性部長が辻利郎さん（89）宅を訪問し、「体の調子はどうですか」「何か困っていることはありませんか」と、健康状態や普段の生活状況などを確認しました。

1/1 キラキラ輝いて過ごせるように



▲「輝」を書き初めた水田会長。

加西市青少年団体連絡協議会が主催する「新春のつどい」が開催され、約590人がいこいの村裏山のランドマーク展望台に登り、初日の出を拝みました。

下山後、高橋奈佑さん（北条小3年）が「毎日キラキラ輝いて過ごしたい。輝くような、あいさつをしたい」と願う2017年の漢字「輝」を発表。同協議会の水田好洋会長が縦・横120cmの紙に書き初めをしました。

1/2 ハボタンによる干支(酉)飾り



▲ハボタンの干支飾りを見入る来場者。

県立フラワーセンターの新年のお出迎えとして、加西産ハボタンによる干支飾りが登場しました。

市内生産者5人が栽培した紅と白のハボタンで「酉(とり)」と「2017」を描くとともに、加西オリジナル品種の寄せ植えで周りを彩りました。また、お正月特別開園ではねっぴ〜がお出迎えし、来場者を楽しませました。

加西市のことなら

加西市のホームページをご覧ください。スマートフォンにも対応



かさい観光NAVI

遊ぶ・見る・食べるなどの観光情報が満載



子育て、定住支援情報

子育て・定住支援情報サイト



かさい子育てNAVI

子育てイベントや子育ての悩みを解決



1/8 成人式「笑顔～笑う門には福来たる」



▲高部さんが誓いの言葉を述べました。

加西市成人式が市民会館で開催され、364人が参加。新成人を代表して、高部幸汰さん（北条町栗田）が「成人を迎えた私たちは、自分自身のことだけではなく、広い世の中に目を向け、それぞれの道で精進していきます」と力強く誓いました。

その後、加西市についてのクイズなどを楽しみ、久しぶりに会う友人たちと旧交を温めました。

1/8 五穀豊穡や無病息災を祈る



▲柱にたいまつを打ち当て、本堂の周囲を暴れ回る赤鬼。

室町時代から続く国重要無形民俗文化財「田遊び・鬼会」が、上万願寺町の東光寺で行われました。

田遊びでは、黒い面と烏帽子姿の福太郎・福次郎が、豊作を祈り農作業のしぐさを奉納。鬼会では、子どもたちが「鬼こそ鬼よ」とはやし立てる中、赤鬼がたいまつを柱に打ち当て、青鬼が矛を突き出して暴れ回り災厄を払いました。

1/9 小学生剣士や女性剣士が奉納居合



▲居合道を奉納する小学生剣士や女性剣士。

日吉神社で恒例の弓引き神事が行われ、初の試みとして「かさい」居合道教室による居合道が奉納され、新春らしい賑わいとなりました。

居合道とは、座った状態で、鞘（さや）から刀剣を抜き放ち、さらに納刀に至るまでを含めた技術を競います。打ち合いや激しい運動ではないため、老若男女を問わず学べる武道です。

1/13 好きなことを見つけて夢や目標を



▲「気になったことは何でも調べるようにしている」と岩佐さん。

北条東小学校で、岩佐早希さん（NHK アナウンサー・キャスター、加西市出身）を招き、「ようこそ先輩授業」が行われました。

6年生61人は、「好きなことを見つけて、それを伸ばして欲しい」と、自分の夢や目標を持つことの大切さや、実現に向けての心構えや取り組む姿勢などを教わりました。

播磨国風土記の里 加西

事業の取り組み等を紹介



テレビで緊急情報「まちナビ」

サンテレビのデータ放送で緊急情報などを発信



災害に備えて「かさい防災ネット」

災害時に避難勧告などの防災情報をメールで自動配信

